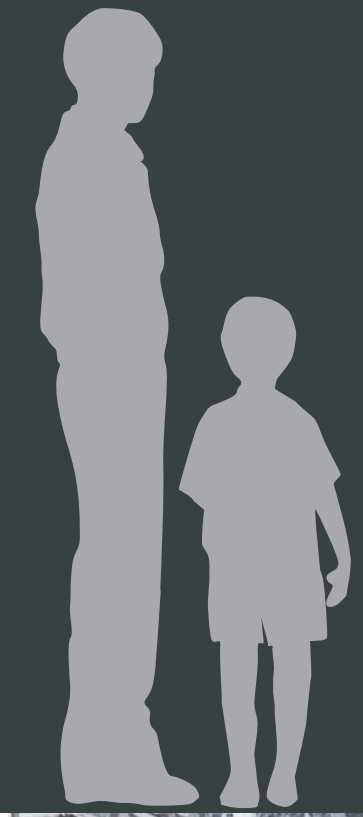
プレ鳴子ダム50年



鳴子ダム記録映画フィルム
（鳴子ダム管理所所蔵）

カスリン台風六十年
鳴子ダム完成五十年
記念特別展

～あの記憶を、忘れない～



カスリン台風が大崎地方を襲ったのは、昭和２２年９月のことでした。

死者・行方不明者は３０人にのぼり、甚大な被害をもたらした大水害となりました。

翌年以降も毎年大規模な水害に見舞われ、人々は、抜本的な治水対策を切望していました。

この思いを受けた建設省（当時）は、全国から優秀な人材をかきあつめ、最先端の技術を駆使して、鳴子ダムの建設に挑みました。

本特別展では、一般の方から提供された写真や、鳴子ダム管理所に残された文献・映像資料等により、当時の様子を伝えます。

過去の人々の治水事業にかける切なる願いや、それに答えた技術者の熱い思いを、肌で感じてください。



カスリン台風による被害（旧迫町）



鳴子ダム調査の様子（鳴子ダム管理所所蔵）

鳴子ダム設計資料（鳴子ダム管理所所蔵）

開催日時

10月26日（金）～30日（火）
８時半～１７時

※初日は11時開始、最終日は15時終了となります

会　場

JR古川駅二階　特設会場

展示内容の紹介

アイオン台風・鳴子ダム写真展

一般の方から提供いただいた当時の被災写真や、鳴子ダム管理所内に保管されていたダム建設中の様子を写した写真などを展示し、当時の江合川流域を身近に感じていただきます。

鳴子ダム管理所所蔵展

鳴子ダム管理所に長い間眠っていた当時の設計資料や記録映像が発見されました。本特別展では、それらの映像・資料を初めて一般に公開します。

大崎地域の関係機関紹介

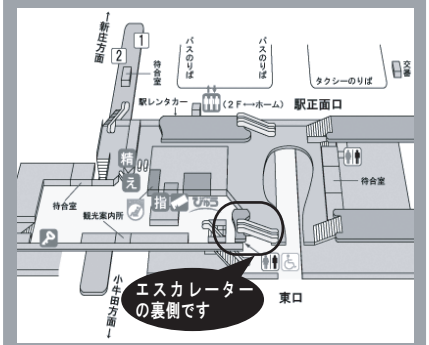
大崎市民の安全で快適な暮らしを守るために活躍している様々な機関の事業を紹介します。（参加予定機関：大崎市、北上川下流河川事務所、鳴瀬川総合開発調査事務所、東北電力株式会社）

当時を知る方、募集中！

会場では、ダム建設前の地域の様子をご存知の方にお話を伺うブースを設けております。

当時をご存知の方はもちろんのこと、鳴子ダムや大崎地方に興味をお持ちの方など、どなた様もお気軽にお立ち寄りください。

会場案内（JR古川駅）



宮城県大崎市古川駅前大通1丁目7番35号

主　催（予定）
鳴子ダム管理50年行事実行委員会
（大崎市、美里町、涌谷町、江合川利水委員会、
鳴瀬川総合開発調査事務所、東北電力（株）宮城支店、
河北新報社大崎総局、大崎タイムス社）

問い合せ
鳴子ダム管理所（担当：小原、三浦）
〒989-6806 宮城県大崎市鳴子温泉字岩渕2-8
TEL 0229-82-2341 FAX 0229-83-3855
http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/